

単元名 自分を知る

(第 1 単元)

単元の目標

	資質能力の分類	資質能力別の分類
社会的実践力	A【地域理解】	○住田町や近隣地域の資源や魅力について調べ、自分の関心に沿ってさらに理解を深めることができる。
	B【社会参画に関する資質能力】	○地域の課題を自分事として捉え、調査研究内容について提案することができる。
	C【人間関係形成に関する資質能力】	○地域の人々との対話を通じてさまざまな考え方方に気づき、他者と協働して活動することができる。
	D【自律的活動に関する資質能力】	○地域の資源や魅力と自分の関心とを結びつけて、主体的に調査研究を進めることができる。

評価規準

	資質能力	評価規準
	A ◎地域理解	・住田町や近隣地域の歴史や文化、資源や魅力について知り、自分の関心に沿ってさらに理解を深めている。
B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	・目標に向けて情報収集を行い、見通しを持って計画的に活動している。
	2 ☆多角的・多面的に考える力	・調べた情報や考えなどを分析して解釈し、より妥当な考えを取捨選択している。
	3 ☆提案・発信する力	・見た人に伝わるように、レイアウトや文章を工夫している。
	4 ★好奇心・探究心	・調査内容や方法について積極的に意見を出し、主体的に調査活動を行っている。
	5 ★困難を解決しようとする心	・活動が行き詰ったとき、原因を考え、改善して最後までやり遂げようとしている。
C 関人する関係質能成力に	1 ☆伝え合う力	・調べたことや自分の考えが伝わるように、表現を工夫している。
	2 ☆協働する力	・集団の中での自分の役割を自覚し、互いに協力して活動している。
	3 ★他者受容	・多様な他者の考え方や価値観を受け入れ、広い視野でよりよいものを考えようとしている。
D 関自する自律的活動能に	1 ☆感じ取る力	・学んだことについて当事者意識を持ち、これから自己の学びや活動への見通しを持っている。
	2 ☆創出する力	・学んだことについて構想を練り上げて、創造的に表現している。
	3 ★自己肯定感	・自分の良さや可能性に気づき、よりよいものを目指して取り組もうとしている。

単元の指導 (全 20 時間)

月	小单元名	プロセス	時	主な学習活動	関連する教科・領域	評価項目(評価方法)
4	オリエンテー	1	○地域創造学の理解 ・高校における「地域創造学」では何を学び、目指すのかを確認する。 ・住田町や近隣地域に関する調査研究を通して、地域理解を深めることを目指す活動であることを理解する。	現社・政経 「地域の実情」「公正な判断力」「地方財政の現状」「地方自治の課題」「地方自治制度と住民の権利」	・B1☆見通す力(観察)	
	自己理解	2	○自己理解 ・中学校時の地域創造学や総合的な学習の時間での研究内容を振り返る。 ・自分の「興味関心のあること」や「これまでやってきたこと」を再認識する。 ・他の人に伝え、意見交換する。	ホームルーム活動 「情報モラル講座」「進路学習」「生徒会活動」「生徒総会」「ボランティアガイドス」「桜ライン」「海外派遣報告」「地域文化学習」等	・D1☆感じ取る力(ワークシート) ・D3★自己肯定感(自己認識シート)	
	人間関係づくり	5	○ソーシャルスキルトレーニング ・自己開示しながらコミュニケーションを深めることで、適切な人間関係の構築を図る。 ・外部への電話のかけ方、インタビューの仕方、適切な言葉遣い、マナー等を学ぶ。 ・発表の仕方や質問・意見の伝え方を知る。 ・ソーシャルスキルトレーニングの振り返りをする。	国語科全般 理科 「観察・実験・探究」	・C1☆伝え合う力(観察) ・C2☆協働する力(観察) ・C3★他者受容(観察)	
5 6	課題設定・計	1	○ちよこっとチャレンジの計画立案 ・自己理解を踏まえて、自分に身近な課題を設定する。 ・課題解決に向けた計画を立てる。	英語全般 「コミュニケーション英語」「英語表現」	・B1見通す力(計画シート)	
	振り返り	1	○ちよこっとチャレンジの振り返り ・課題解決につながったのか振り返る。 ・成果発表の準備を行う。	保健 「現代社会と健康」「安全な社会生活」「健康を支える・環境づくり」 体育 「ダンス」	・B2☆多角的・多面的に考える力(ワークシート) ・B4★好奇心・探究心(観察)	
	成果発表	1	○ちよこっとチャレンジの成果発表 ・フォーマットに従い、学年内で成果発表をする。	数学 IA 「確率・統計」「論証・証明」 音 I 「表現・歌唱・筆」「混声合唱・アンサンブル」「鑑賞」	・B3☆提案・発信する力(観察) ・C1☆伝え合う力(観察)	
7	発表会視聴	1	○第5ステージ構想発表会の見学 ・2年生の構想発表会を視聴することにより、研究の進め方と発表の仕方を学ぶ。	家庭 「実習」「調べ学習」「社会と共生」「保育・高齢者」「人生をつくる」「家族・家庭」 情報 「情報とメディア」「情報モラルと社会ルール」「プレゼン」「表現と伝達」等	C3★他者受容(観察) D1☆感じ取る力(ワークシート)	
	課題設定・計	3	○ミニマイプロジェクトの計画立案 ・「ちよこっとチャレンジ」の反省を活かしながら、今度は自分の外に向かって課題を設定する。 ・夏休みに実施するミニマイプロの計画を立てる。		・B1見通す力(計画シート) ・B5困難を解決しようとする心(観察)	
8	振り返り	1	○ミニマイプロジェクトの振り返り ・夏休みに実施したミニマイプロの振り返りを行う。		・B2☆多角的・多面的に考える力(ワークシート) ・B4★好奇心・探究心(観察)	
	発表学習資料作成	1	○発表会に向けた学習 ・プレゼン資料作成の仕方のレクチャーを受ける。 ・質疑応答の仕方について学ぶ。		・B3☆提案・発信する力(観察) ・C1☆伝え合う力(観察)	
9	発表準備	2	○プレゼン資料の準備 ・フォーマットをもとに発表に向けた資料を作成する。 ・発表練習を行う。		・B2☆多角的多面的に考える力(成果物) ・D2☆創出する力(成果物)	
	ミニマイブロ	1	○ミニマイプロジェクトの発表 ・自分のプロジェクトについて発表する。 ・他の人の発表を聞いて、意見や感想を述べる。		C1☆伝え合う力(ループリック) C2☆協働する力(観察)	
時数計		20	時間			

単元名 地域を知る

(第 2 単元)

単元の目標

資質能力の分類		資質能力別の分類
社会的実践力	A【地域理解】	○住田町や近隣地域の資源や魅力について調べ、自分の関心に沿ってさらに理解を深めることができる。
	B【社会参画に関する資質能力】	○地域の課題を自分事として捉え、調査研究活動の成果を地域へ発信することができる。
	C【人間関係形成に関する資質能力】	○地域の人々との対話を通じてさまざまな考え方方に気づき、他者と協働して活動することができる。
	D【自律的活動に関する資質能力】	○地域の資源や魅力と自分の関心とを結びつけて、主体的に調査研究を進めることができる。

評価規準

資質能力		評価規準
A ◎地域理解		・住田町や近隣地域の歴史や文化、資源や魅力について知り、自分の関心に沿ってさらに理解を深めている。
B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	・目標に向けて情報収集を行い、見通しを持って計画的に活動している。
	2 ☆多角的・多面的に考える力	・調べた情報や考えなどを分析して解釈し、より妥当な考えを取捨選択している。
	3 ☆提案・発信する力	・見た人に伝わるように、レイアウトや文章を工夫している。
	4 ★好奇心・探究心	・調査内容や方法について積極的に意見を出し、主体的に調査活動を行っている。
	5 ★困難を解決しようとする心	・活動が行き詰ったとき、原因を考え、改善して最後までやり遂げようとしている。
C 人間する関係資質形成力に	1 ☆伝え合う力	・調べたことや自分の考えが伝わるように、表現を工夫している。
	2 ☆協働する力	・集団の中での自分の役割を自覚し、互いに協力して活動している。
	3 ★他者受容	・多様な他者の考え方や価値観を受け入れ、広い視野でよりよいものを考えようとしている。
D 自律する資質活動能力	1 ☆感じ取る力	・学んだことについて当事者意識を持ち、これから自分の学びや活動への見通しを持っている。
	2 ☆創出する力	・学んだことについて構想を練り上げて、創造的に表現している。
	3 ★自己肯定感	・自分の良さや可能性に気づき、よりよいものをを目指して取り組もうとしている。

単元の指導 (全 17 時間)

月	小単元名	プロセス	時	主な学習活動	関連する教科・領域	評価項目(評価方法)
10	現状把握	現状把握	2	○住田町まち歩きレクチャー ・住田町の歴史や資源を知るためのレクチャーを受ける。 ・まち歩きツアーの内容について予習する。 ・質問の仕方や話を聞く態度等のマナーと注意事項を確認する。	現社・政経 「地域の実情」「公正な判断力」「地方財政の現状」「地方自治の課題」「地方自治制度と住民の権利」 ホームルーム活動 「情報モラル講座」「進路学習」「生徒会活動」「生徒総会」「ボランティアガイドンス」「桜ライン」「海外派遣報告」「地域文化学習」等 国語科全般	・A①地域理解(観察) ・B4★好奇心・探究心(観察)
		実施	1	○まち歩きツアーの実施 ・実際に住田町を見て歩き、町の魅力を感じる。	ホームルーム活動 「情報モラル講座」「進路学習」「生徒会活動」「生徒総会」「ボランティアガイドンス」「桜ライン」「海外派遣報告」「地域文化学習」等 国語科全般	・A②地域理解(観察) ・D1☆感じ取る力(観察)
	現状把握	1	○気仙地域の理解 ・大船渡市や陸前高田市についての理解を深める。 ・大船渡市や陸前高田市に縁のあるゲストの講演を聞く。	国語科全般	・A③他者受容(ワークシート)	
11	振り返り	1	○まち歩きツアーの振り返り ・住田町を実際に見て歩いた結果、わかったこと、気づいたこと等についてまとめる。	理科 「観察・実験・探究」 英語全般 「コミュニケーション英語」「英語表現」 保健 「現代社会と健康」「安全な社会生活」「健康を支える・環境づくり」 体育 「ダンス」 数学Ⅰ A 「確率・統計」「論証・証明」	・B2☆多角的多面的に考える力(ワークシート) ・D1☆感じ取る力(ワークシート)	
12	発表会視聴	1	○最終プロジェクト発表会の見学 ・3年生の「すみハピ!プロジェクト2021」を視聴することにより、研究の進め方や発表の仕方を知る。 ・地域創造学の目指す最終到達点を認識する。	保健 「現代社会と健康」「安全な社会生活」「健康を支える・環境づくり」 体育 「ダンス」 数学Ⅰ A 「確率・統計」「論証・証明」	C3★他者受容(観察) D1☆感じ取る力(ワークシート)	
	課題設定	1	○研究テーマの設定 ・まち歩きや地域学習を踏まえて、地域の課題と自分の興味関心が重なるテーマを見つける。	音 I 「表現・歌唱・等」「混声合唱・アンサンブル」「鑑賞」 家庭 「実習」「調べ学習」「社会と共に」「保育・高齢者」「人生をつくる」「家族・家庭」	B1☆見通す力(観察)	
1	情報収集・実施	1	○研究テーマの調査① ・テーマについて、文献やインターネット等で調べる。	音 I 「表現・歌唱・等」「混声合唱・アンサンブル」「鑑賞」 家庭 「実習」「調べ学習」「社会と共に」「保育・高齢者」「人生をつくる」「家族・家庭」	B2☆多角的・多面的に考える力(観察)	
		2	○研究テーマの調査② ・テーマについて取材する対象を明らかにする。 ・外部への電話のかけ方、インタビューの仕方、適切な言葉遣い、マナーを再確認する。 ・冬季休業期間も利用しながら、実際に取材に出向く。	情報 「情報とメディア」「情報モラルと社会ルール」「プレゼン」「表現と伝達」等	・C1☆伝え合う力(観察) ・B5★困難を解決しようとする心(観察)	
1	発表準備	1	○研究テーマ発表の準備 ・調査、取材した内容をもとに発表の準備をする。 ・意見や感想の伝え方について再度確認する。	情報 「情報とメディア」「情報モラルと社会ルール」「プレゼン」「表現と伝達」等	・C1☆伝え合う力(観察) ・D2☆創出する力(成果物)	
	テーマ発表	1	○研究テーマ発表 ・研究テーマについて発表する。 ・他の人の発表を聞いて、意見や感想を述べる。 ・2年生の発表を聞き、来年度への取り組みの参考にする。	情報 「情報とメディア」「情報モラルと社会ルール」「プレゼン」「表現と伝達」等	・C1☆伝え合う力(ループリック) ・D1☆感じ取る力(チェックシート)	
2 3	まとめ・準備	5	○1年間の振り返りと探究テーマの設定 ・1年間の地域創造学を振り返る。 ・テーマ発表を踏まえて、次年度に向けた準備をする。 ・学年内で再度、テーマ発表会を行い、来年度の探究の見通しを持つ。	情報 「情報とメディア」「情報モラルと社会ルール」「プレゼン」「表現と伝達」等	・D3★自己肯定感(自己評価シート) ・B1☆見通す力(観察)	
時数計		17	時間			